

平成29年度 超高磁場NMR共同利用研究課題 採択課題一覧

NO.	実験課題	実験責任者	実験責任者所属
1	Ferredoxin-NADP+酸化還元酵素の酵素基質間相互作用のNMR解析	瀬尾 悌介	金沢大学 理工研究域物質科学系
2	CD28と結合するPI3KSH2とPET分解酵素Cut190の構造解析	織田 昌幸	京都府立大学 大学院生命環境科学研究科
3	溶液NMR法による蛋白質の高エネルギー状態の立体構造解析	北原 亮	立命館大学 薬学部
4	脂質バイセルと溶液NMRを組み合わせた膜タンパク質-脂質膜相互作用解析	長尾 聰	奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科
5	前駆体タンパク質中のプロ領域の構造転移を駆動力とした立体構造制御機構の解明	島本 茂	近畿大学 理工学部生命科学科
6	NMRによる細胞内タンパク質の構造解析	柄尾 豪人	京都大学 大学院理学研究科
7	認知症関連タンパク質の神経毒性オロゴマーのNMR解析	寺沢 宏明	熊本大学 大学院生命科学研究部
8	抗体の動的高次構造解析を基軸とした糖蛋白質の構造研究手法の開拓	加藤 晃一	自然科学研究機構 岡崎統合バイオサイエンスセンター(分子科学研究所)
9	免疫細胞表面受容体タンパク質活性化制御機構の解明	前仲 勝実	北海道大学 大学院薬学研究院
10	疾患関連蛋白質、機能性核酸、木質バイオマスおよびバイオマス分解蛋白質の構造・機能・分子運動相関解析	真嶋 司	京都大学 エネルギー理工学研究所
11	動的構造解析によるタンパク質線維化機構の解明	菅瀬 謙治	京都大学 大学院工学研究科
12	ミトコンドリア呼吸鎖におけるシトクロム c-シトクロム酸化酵素間の電子伝達機構の構造化学的解析	石森 浩一郎	北海道大学 大学院理学研究院
13	13C検知NMR法を用いたタンパク質構造動態・機能相関解析	吉村 優一	広島大学 大学院理学研究科
14	ヤエヤマサソリ由来新規殺虫性ペプチドLaIT2の構造機能相関研究	森田 勇人	城西大学 理学部